



令和6年9月
島尻特別支援学校
ほけんしつ

夏休みも終わり、2学期がスタートしました。2学期のスタートから台風の影響で、あいにくの天気が続いていますが、校内では曇り空を吹き飛ばすような子どもたちの元気な声が聞こえています。今後も天気の様子や暑さに注意しながら、元気に過ごしましょう！

【インフルエンザが流行しています】

県内では、インフルエンザが9月に入ってから増加傾向にあり、那覇地区に加えて南部地区でも注意報が発令されています。

校内でも感染者が数名でています。学年学級などで感染の広がりは今のところありませんが、注意を要する状況がもうしばらく続きそうです。

保健室前に各学部の感染症発生状況を掲示しています。校内に立ち寄る際、ご活用ください。

※ご家庭で感染症関連の情報があれば、注意して健康観察をさせていただきますので、担任へご連絡をお願いします。



おうちの方へ
こんなときは
お知らせください

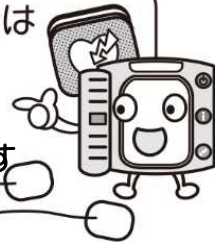
- ☐ 夏休み中に、保健室からのお手紙をもって受診した
- ☐ 夏休み中にケガや病気をした
- ☐ 新たにアレルギー症状や発作が出た
- ☐ 緊急連絡先が変わった
- ☐ その他、お子さんの体調で気になることがある

9月9日は救急の日



学校AEDの設置場所は

- ①保健室入り口
- ②寄宿舎の2箇所です



校外でも、AEDは多くのコンビニや学校、保育園に設置されています。

「バイスタンダー」になるのはあなたかもしれない

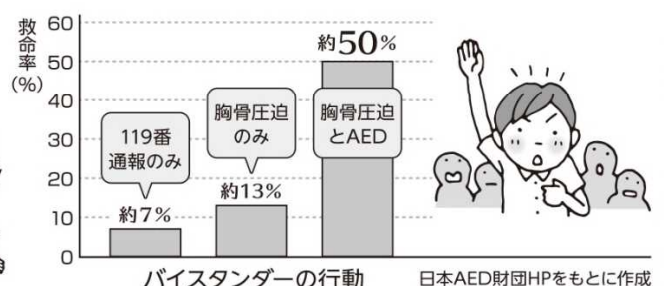
バイスタンダーとは、重大なケガや病気で心臓が止まってしまった人が現れた時に、その場に居合わせた人のことです。

すぐに119番通報をしたとしても、救急隊の到着までにかかる時間は約9分。

その間に何もしなければ、救命率は急激に下がっていき、救急隊が到着した頃にはほとんど助からない状態になっていることも。



しかし、その約9分間にバイスタンダーが救命処置を行えば、救命率は大きく上昇します。



もしもの時に勇気を出して行動できるように勉強しておきましょう



「もしも」のための 防災レベル検定

日頃からの心がけ編

部屋の中が散らかっていると、逃げようとしたときにケガをしてしまうかもしれません。普段から片付けておきましょうね。

また「誰が」「いつ」発信した情報なのかを、正しく見聞きする力も大切です。

学校で確認しておきたいこと編

薬品が置いてある理科室や、コンロのある家庭科室など、地震や火事が起きたときに危険な場所を確認しておきましょう。消火器やAEDを使うときは、先生や大人の人に協力をお願いしてください。

おうちの人とできること編

家にいるときや、会社や学校に行っているときに分けて、災害が起こった場合の役割分担や連絡方法を、おうちの人と確認しておきましょう。また、年に2回は非常用持ち出しバッグの中身の点検を。

いざというとき編

危険なところは…

照明器具、テレビ、本棚、先生のイス、時計

他にもあるよ！
さがしてみよう

授業中に地震が起こったときは、先生の話をよく聞いて避難しましょう。

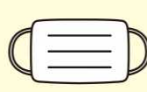
非常用持ち出しバッグの中身は…



飲料水



非常食



マスク



懐中電灯



歯みがきセット



ウェットティッシュ



布ガムテープ



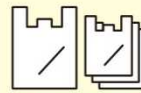
軍手



タオル



ライター



ポリ袋



使い捨てカイロ



救急セット



乾電池



多機能ナイフ



携帯ラジオ



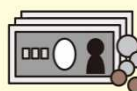
ヘルメット



携帯トイレ



モバイルバッテリー



現金